

議会だより



群馬県吉岡町議会

よしおか

No.116
2017.7.21



6月定例会

第1回臨時会

新しい議会体制でスタート

2

経営状況報告

(株)吉岡町振興公社 純利益は704万円

6

一般質問

7人が町政を問う

11

『いつまでも元気でいてね』
(高齢者施設慰問 21ページ参照)

吉岡町議会

検索



第1回臨時会

新しい議会体制でスタート

議長に馬場氏、副議長に山畠氏

平成29年第1回臨時会で、正・副議長をはじめ、議会運営委員会委員、常任委員会委員などの選任をおこない、選挙の結果、議長は馬場周二議員、副議長は山畠祐男議員に決定しました。

4月27日臨時会において、議長に就任いたしました。身に余る光栄であるとともに、その責任の重さを痛感しています。現在、人口も県下トップの伸び率を維持し、まちは活気に満ちています。我々の仕事は、生まれたばかりの子どもから高齢者まで、全町民が幸せな生活ができますよう、議会が一団体となり推進していくことです。

4月27日臨時会において、議長に就任いたしました。身に余る光栄であるとともに、その責任の重さを痛感しています。現在、人口も県下トップの伸び率を維持し、まちは活気に満ちています。我々の仕事は、生まれたばかりの子どもから高齢者まで、全町民が幸せな生活ができますよう、議会が一団体となり推進していくことです。

から、対話や懇談で住民が望んでいるのは何かを把握し、まちの「第5次吉岡町総合計画後期基本計画」・「まち、ひと、しごと創生総合戦略」を通し、将来を見据えたまちづくりを進めます。そして、議会改革と活性化で町民とともに前進する議会の上位に位置しているまちではありますが、さらなる飛躍のために多くの課題に取り組んでいかなければなりません。

4月27日の臨時会において、副議長に就任いたしました。身に余る光栄であるとともに、その責任の重さを痛感しています。議長は、人口増加率では全国の上位に位置しているまちではありますが、さらなる飛躍のために多くの課題に取り組んでいかなければなりません。

これからまちづくりのため、さらなる飛躍のために全力で全精力を投じる覚悟です。未来を描けるまちづくりのためにも、開かれた活力のある議会運営が必要です。副議長として、これらの目的達成に向けて、全力で取り組んでまいります。

議会は、執行とお互いの立場、役割を自覚し尊重しつつ、緊張感をもって対応していく必要があります。議長は、執行とお互いの立場、役割を自覚し尊重しつつ、緊張感をもって対応していく必要があります。



議長
馬場
周二



副議長
山畠 祐男

町民とともに前進ある
議会を目指して

将来に責任の持てる
議会を目指して

総務常任委員会



山畠祐男 柴崎徳一郎 坂田一広

◎岩崎信幸 ○大林裕子

町政一般、企画、庶務、他の委員会に属さない事項に関する事務の調査および議案、請願、陳情などを審査します。

議会運営委員会



岩崎信幸 平形 薫 飯島 衛 金谷康弘

小池春雄 ◎岸 祐次 ○柴崎徳一郎

会期、議事日程など議会運営および議長の諮問に関する事項などを審査します。

産業建設常任委員会



小池春雄 村越哲夫 富岡大志

◎平形 薫 ○高山武尚

産業、経済、土木、上下水道に関する事務の調査および議案、請願、陳情などを審査します。

文教厚生常任委員会



竹内憲明 岸 祐次 金谷康弘

◎飯島 衛 ○五十嵐善一

教育、保健衛生、社会福祉に関する事務の調査および議案、請願、陳情などを審査します。

[◎…委員長 ○…副委員長]

議会広報常任委員会



竹内憲明　富岡大志　大林裕子　五十嵐善一
高山武尚　◎金谷康弘　○村越哲夫

議会の審議内容や議会活動を住民に知らせる
広報紙の作成および議会中継に関する調査研究
をおこないます。

予算決算常任委員会



岩崎信幸　飯島　衛　金谷康弘　坂田一広
大林裕子　◎小池春雄　○富岡大志

一般会計歳入歳出予算を審査します。
委員は、総務・文教厚生・産業建設の各常任
委員会から7人が選出されました。

！ここが知りたい

議会のいろいろ

常任委員会

町村の所管事務に関する調査をおこない、議案、
請願などを審査する。

特別委員会

特定の事件（議案、意見書、決議、請願、陳情
など）を審査するために設置される臨時的な機関。
その事件の調査・審査が終了すれば消滅する。

定例会

付議事件の有無にかかわらず定例的に招集され
る議会。まちでは年4回、3月・6月・9月・12
月に開かれる。

臨時会

定例会以外に必要があるとき、特定の事件を審
議するために招集される議会。

地方創生対策特別委員会



岩崎信幸　岸　祐次　村越哲夫　五十嵐善一
高山武尚　◎小池春雄　○坂田一広

地方創生対策に関する調査研究をおこないま
す。

〔◎…委員長　○…副委員長〕

町税条例の一部改正

軽自動車グリーン化特例の見直しなど

地方税法の一部を改
正する法律が、29年3月31日に公布されたた
め、まちの条例を速やかに改正する必要が生
じました。

そのため、まちは専
決処分をおこない、議
会に承認を求めたもの

改正された主な内容
は、次のとおりです。

※専決処分

○グリーン化特例の2年延長と軽減対象区分の重点化。
○自動車メーカーの不正行為に関する措置。

ミニ解説

議会が議決または決定すべき事項を、緊急を要し、議会を招集する時間的余裕がない場合などに、町長が議会に代わって処理をおこなうこと。

国保税条例の一部改正

国民健康保険税の軽減税率を拡大

地方税法の一部を改
正する法律が29年3月31日に公布され、施工
期日が同年4月1日で
あつたことから、まち
の条例を速やかに改正
する必要が生じました。

会に承認を求めたもの
です。
改正された主な内容
は次のとおりです。
○5割軽減の場合
所得の合算33万円に
加算される48万円を、
49万円とする。

そのため、まちは専
決処分をおこない、議
会に承認を求めたもの

○2割軽減の場合
を、27万円とする。

渋川広域組合議員決まる

渋川地区広域市町村
圏振興整備組合議会議

員1人の補欠選挙がお
こなわれ、山畠祐男議
員が当選しました。ま
た、議長の改選により、
馬場周二議員が選任さ
れました。

この組合は、渋川市、
吉岡町、榛東村で組織
され、ごみ・し尿・消防・
火葬場などの事務を共
同処理しています。
吉岡町の定数は3人
で、議員は次のとおり
です。

渋川地区広域市町村圏振興整備組合議会議員（吉岡町定数3人）	
馬場 周二 (平成29年4月27日就任)	
山畠 祐男 (平成29年4月27日就任)	
小池 春雄 (平成27年5月11日就任)	

議案一覧 (全会一致で可決)

議案名		
承認	第1号	税条例の一部改正に係る専決処分の報告と承認…上記参照
	第2号	国民健康保険税条例の一部改正に係る専決処分の報告と承認…上記参照
同意	第3号	固定資産評価員の選任…固定資産の評価を所管する財務課長の人事異動によるもの

第2回定例会

平成29年第2回定例会は、6月6日から15日までの10日間の会期でおこないました。定例会では、議案5件、同意1件、陳情1件、発議1件、発委1件が提案され、いずれも原案どおり可決しました。また吉岡町振興公社の経営状況など、報告4件がありました。

リバートピア吉岡の 入場者は1万1235人減

平成28年度の吉岡町振興公社の事業報告、および29年度の事業計画の報告がありました。

当期総売上高は、1億8227万円（前年対比140万円増）で、純利益704万円（68万円増）でした。

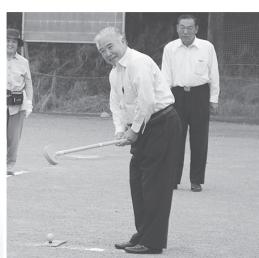
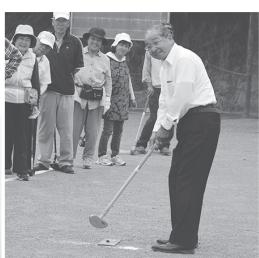
リバートピア吉岡の年間温泉入館者数は1万1235人減の27万9363人。純売上金額1億4235万円（38万円減）でした。

利用者数は、ケイマン緑地運動公園の年間

ゴルフ4097人（879人増）、パークゴルフ1万8990人（1356人増）、グラウンドゴルフ9378人（1068人増）、テニス4674人（70人減）、合計利用料は1611万円（178万円増）でした。

施設を取り巻く環境として、今年3月の国道17号（上武国道）の全線開通により、利用者の増加がはかられました。

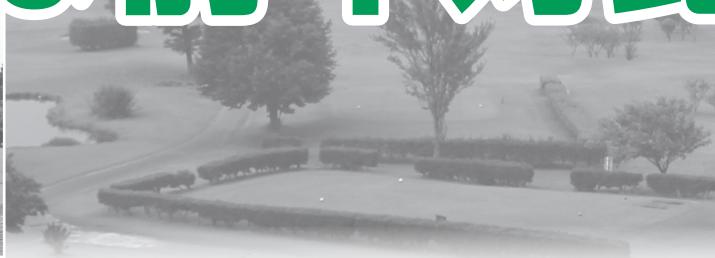
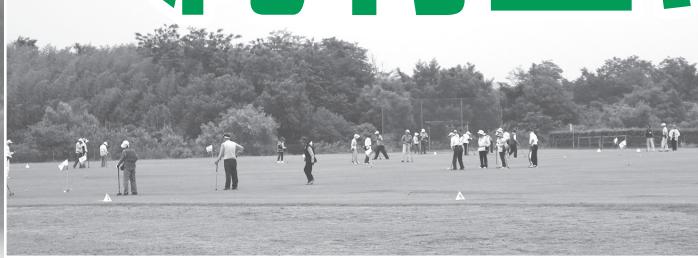
平成29年度事業計画



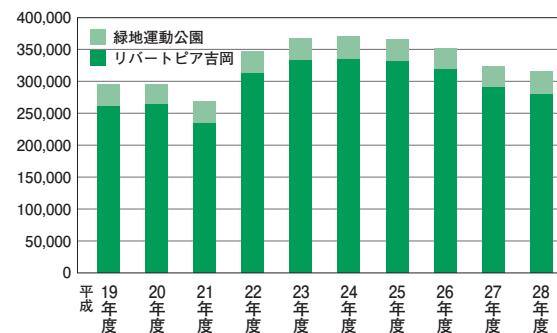
老人クラブ主催グラウンドゴルフ大会（緑地運動公園）

(株)吉岡町振興公社経営状況報告

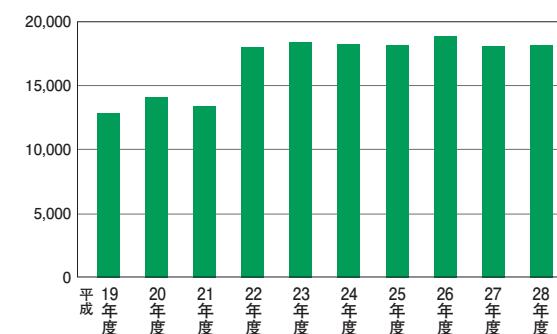
純利益は前年対比



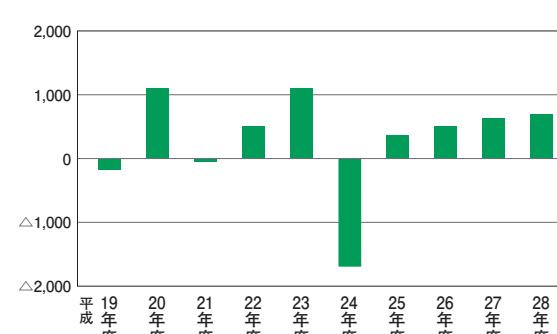
利用者数の推移



売上高の推移



純利益の推移



では、緑地運動公園の利用者が増加にあることから、温泉や食事を組み合わせたセット券の販売を増やし、温泉施設への取り込みをはかります。

緑地運動公園では、町民参加が可能なパークゴルフ大会の充実と、一日滞在して楽しめる身近な複合施設として売り出しています。

問 上武国道開通の影響で4月の温泉入

館者数は、
答 昨年4月は2万1,340人、今年は2万1,340人で若干

減。食堂売上高は増。

2万1,340人で若干

議會改革推進特別委員會



柴崎徳一郎 平形 薫 富岡大志 金谷康弘
大林裕子 ◎山畠祐男 ○竹内憲明

議会基本条例にもとづいた議会改革に集中的に取り組み、議会活性化をはかるための「議会改革推進特別委員会」を新たに設置しました。

全会一致で可決

[◎…委員長 ○…副委員長]

特別委員会の設置

平成28年度における、吉岡町土地開発公社の事業としては、公有地取得事業の用地取得は、ありませんでした。用	城山防災公園事業用地 5168平方㍍を、263万円でまちへ売却しました。	収入2321万円、支
ありませんでした。用	平成28年度決算は、	りました。

歳入歳出それぞれ118万円を追加し、予算総額は、70億9518万円としました。

務108万円、損失補償金75万円、明小・駒小補修工事で112万円の増額など。

歲

問 商工費損失補償金 75万円の説明を。

マートIC関連で、国庫補助金257万円、国前橋市負担金383万円、財政調整基金繰入金479万円の増額。

答 小口資金の融資条例にもどうく
先が返済困難となり、県保証協会が^{※2}代位弁済をおこなつたため、まちも損失の一部を補償する。

歲出

駒寄スマートIC建
歳出

駒寄スマートIC建設工事767万円の増額。これは、ネクスコ東日本が施工予定だった建設工事の一部を、まちが施工することによるもの。役場非常用発電機設置工事設計業

※代位弁済²

※小口資金融資促進条例¹
県・金融機関および群馬県内中小企業に小口の事業姿の振興をはかることを目的
※代位弁済

三一解説

繰越準備金は2434万円

土地開発公社の経営状況報告

一般会計補正予算

スマートIC関連に
767万円の追加

(万円未満は四捨五入)

会計名	補正額	補正後の予算額
一般会計	1,118万円	70億9,518万円
国民健康保険事業	歳出の組み替え	23億7,117万円
介護保険事業	79万円	14億6,678万円
後期高齢者医療事業	44万円	1億7,023万円

私たちが慎重に チェック

委員会審査

総務常任委員会が6月9日、文教厚生常任委員会が12日に行われ、付託された議案などについて審査しました。

総務

駒寄スマート工事、まちが先行着手

一般会計補正予算、陳情1件について審査しました。

駒寄スマート工事の今回の工事区域は、高速道路区域が含まれるのか。

高速道路区域ではない。上り線側の町道に、工業、農業用水、水道などが埋設されて

連して、小口資金融資での承認判断は委員に任される。基準など制度の見直しはどうか。

まちだけの問題ではなく、金融庁とも係わる。法制度の設定を

処分の委託料。駒小では、*通級指導教室に通う児童が増えたた

め、踏まえて検討したい。
まちの負担金に対し、少しずつ可能な金額を返済。回収機構でやっている。

補償金の回収の確実性はあるのか。

め、これまでの特別支援教室を3分割して使用できるよう、間仕切りをする工事。

※通級指導教室
通常の学級に在籍する比較的軽度の障がいのある児童生徒に、障がいの状態に応じて特別的な指導をおこなう教室。

ミニ解説

後期高齢者医療広域連合の電算処理システムに設定誤りがあり、過大徴収による還付。

教厚生

認知症施設に防犯カメラ設置

議案4件について審査しました。

付けられた。

地域包括支援センターに関する条例の改正

条例改正の内容は。

特定検診の結果や状況など分析・活用しPDC A（計画、実施、

主任介護支援専門員は、主任ケアマネージャーと言つて、5年ごとの研修が義務

計画の内容は。

介護保険の認定状況など分析・活用しPDC A（計画、実施、

評価、改善）サイクルに沿つた、効果的かつ効率的な保険事業をとこなうための実施計画。

ムに、防犯カメラ4台設置。

後期高齢者医療事業還付金が44万円あるが内容は。

後期高齢者医療広域連合の電算処理

システムに設定誤りがあり、過大徴収による還付。

データヘルス計画書作成委託料45万円があるが、その

介護・福祉空間設備等施設整備交付金79万円の内容は。



地域包括支援センターの皆さん

固定資産評価審査委員

7月31日に任期満了となる固定資産評価審査委員会の委員に、次の3人を選任することに、全会一致で同意しました。

高田武さん（上野田・72歳）、馬場恒男さん（北下・71歳）、青木実さん（北下・71歳）、青木実さん（北下・71歳）

（漆原・65歳）

固定資産評価審査委員会は、固定資産課税台帳に登録された価格（評価額）に関する不服を決定するため、市町村に置かれている行政機関です。任期は3年です。



青木 実さん
(漆原・65歳)

馬場恒男さん
(北下・71歳)

高田 武さん
(上野田・72歳)

繰越明許費

歳出予算の経費のうち、年度内に支出が終わらない見込みのあるものについて、翌年度に限り予算を繰り越して使用すること。

平成28年度から平成29年度に繰り越す事業

（円未満は四捨五入）

	事業名	翌年度繰越額
一般会計	改正個人情報保護法関連条例整備業務	113万円
	通知カード・個人番号カード関連事務	154万円
	経済対策臨時福祉給付金給付事業	5,231万円
	地域福祉交流拠点施設設置事業	2,940万円
	農業集落排水事業特別会計繰出金	10万円
	道路用地登記業務	91万円
	大榛橋架け替え事業（榛東村施行）	1,391万円
	町道大藪7号線道路改良事業	379万円
	町道三国線道路改良事業	494万円
	町道明小・北発地岡線道路改良事業	1,674万円
	町道新田入口3号線用地取得事業	32万円
	橋梁維持補修工事	1,454万円
	都市計画決定図書作成業務	450万円
	駒寄スマートIC大型車対応化事業	8,328万円
	南下城山防災公園整備事業	7,187万円
	※ 最適整備構想業務	460万円

※…農業集落排水事業特別会計

陳情

	件名	申請者	結果
陳情	第2号 被爆者が核兵器を禁止し廃絶する条約呼びかけた国際署名や、国への意見書などへのご協力のお願い	原水爆禁止日本協議会 原水爆禁止群馬県協議会 滝沢俊治	採択 (全会一致) 発委第3号 意見書提出

議員発議・委員会発議

	件名	提出者	結果
発議	第2号 議会改革推進特別委員会の設置	町議会議員 岸 祐次	可決 (全会一致)
発委	第3号 日本政府に核兵器禁止条約の交渉会議に参加し、条約実現に真剣に努力するよう求める意見書	総務常任委員会 委員長 岩崎 信幸	可決 (全会一致)

議案一覧

（全会一致で可決）

	議案名	
同意	第4号	固定資産評価審査委員会委員の選任…上記参照
発議	第2号	議会改革推進特別委員会の設置…8ページ参照
議案	第25号	地域包括支援センターの人員及び運営に関する基準を定める条例の一部改正…9ページ参照
	第26号	平成29年度一般会計補正予算…8ページ参照
	第27号	平成29年度国民健康保険事業特別会計補正予算…8ページ参照
	第28号	平成29年度介護保険事業特別会計補正予算…8ページ参照
	第29号	平成29年度後期高齢者医療事業特別会計補正予算…8ページ参照
陳情	第2号	被爆者が核兵器を禁止し廃絶する条約呼びかけた国際署名や、国への意見書などへのご協力のお願い…上記参照
発委	第3号	日本政府に核兵器禁止条約の交渉会議に参加し、条約実現に真剣に努力するよう求める意見書…上記参照

一般質問

議員 7 人

町政を問う

6月定例会の一般質問は7日および8日におこなわれました。
紙面の都合により要約してお伝えします。
なお、詳しい内容は吉岡町図書館に備えてある会議録で確認できます。
また、平成21年第1回定例会以降の会議録は、吉岡町ホームページでもご覧になれます。

執行機関が提出した議案と関係なく、まちの行政全般にわたって、議員個人が執行機関に質問し、見解を求める場（もの）です。
吉岡町では、質問および答弁をあわせて、1人60分の持ち時間があります。

■金谷 康弘議員（12ページ）

1. 自主財源の確保について
2. ベッドタウン化の回避について
3. 農業遺産の保存・伝承について（継続質問）
4. 消防団員の免許取得の奨励・補助について（継続質問）
5. 花と緑のぐんまづくり2018IN吉岡について
6. 地域の課題

■富岡 大志議員（13ページ）

1. 今後の交通網整備の方針と、町道の長寿命化について
2. 「障害を理由とする差別の解消の推進」について
3. 「町民と行政が協働するまち」について
4. 公用車の活用について

■大林 裕子議員（14ページ）

1. 男女共同参画への取り組みについて
2. 防災について
3. 地域資源を生かして

■柴崎 徳一郎議員（15ページ）

1. 専用スポーツ施設の整備を
2. 群馬用水施設の現状と利活用課題は
3. 小学校における卒業式のあり方検討を
4. まちづくり事業の成果と評価は
5. まちの魅力発信拠点（東の玄関口）の方向性は

■五十嵐 善一議員（16ページ）

1. 防災・減災のまちづくりについて
2. 食の安心・安全について
3. 道徳教科化への対応について
4. 認知症対策について

■山畠 祐男議員（17ページ）

1. 防災について
2. 男女共同参画事業について
3. まちの観光について
4. 子どもを取り巻く環境について

■小池 春雄議員（18ページ）

1. スラグ問題
2. 子宮頸がんワクチン患者へのまち独自施策
3. 学校給食でのアレルギー対策対応
4. 子ども食堂などへの補助策

インターネット配信中です

本会議の様子を生中継、録画でも配信。アクセス方法は

吉岡町議会

検索





金谷康弘 議員

入札枠拡大に一括発注を分割発注に

内容・特性を精査し可能か検討

問 一括発注の仕事を分割し、地元業者との入札参加枠の拡大を。

答 町長 分割発注について、業務委託の内容・特性などの精査をした上で可能か検討。

問 地場産業活用促進の観点から、まちの仕事はなるべく地元業者で。

答 町長 地元業者の育成の観点から、できるだけ多くの業務を地元の業者に、受注していくことが重要。そして技術向上や経営改善につながり、税収増になればありがたい。

問 まち入札新規参入の流れは。

答 財務課長 まちでは、県と県内12市9町1団体で「ぐんま電子入札共同システム」を運用している。入札新規参入については、本システムに登録申請し、認定されることが条件。

問 大型商業施設進出況は。

答 町長 土地利用規制上、10ヘクタールを超える大規模店舗の進出はできないので、開発に対応できる土地利用政策に着手した。

問 大型商業施設進出による、総合的経済効果をまちは、どのように試算しているか。

答 町長 試算はしていないが、経済波及効果は未知数。個人商店との課題整理も想定される。

問 ベットタウン化の回避に向けて、雇用の場の創設を。

答 町長 土地利用施策の見直しと、企業誘致について情報収集を実施していく。

問 文化財事務所移転後旧事務所を、収集した農業遺産の保存場所としての利用を。

答 町長 現収蔵品を取捨選択し、まちに残る農業遺産を仕分けし預かり、旧事務所がある間は、保管場所として利用していく。

花と緑のぐんまづくり進捗状況は

群馬県・関係機関と協議を始めた

問 来年まちで開催される、「花と緑のぐんまづくり」の今現在の、計画の進捗状況は。

答 町長 まちと県、関係者と協議を始めたところで、立派に仕上げたい。

問 車の往来が激しい道路への対応は(大

松信号北側大型薬品店
壇南北道路)。

答 町長 緊急度・安全・安心を加味しながら検討。



来年の開催が待ち遠しい



ひび割れが進む道路。シール材注入工法の修繕で長寿命化がはかる。



富岡大志議員

シール材注入工法でコスト抑制を

- 問** 町道の損傷、特にひび割れが目立つてきている。※シール材注入工法による長寿命化で、コスト抑制効果が期待できる。まちでも導入しては。
- 答** 町長 安全性の向上や、コスト縮減が期待できる工法として認識。舗装補修工法
- 問** DET（障害平等研修）とは、障害者差別解消法が昨年4月に施行されたのを契機に、自治体や大学などをを中心に広がっている研修。「障がいとは何か」をテーマに、モルとなる具体例を示しながら、グループワークを通じて、主体的な気づきや発見のなかで理解を深めることを目的としている。これをまちの職員の研修や、小中学校の取り組みに活用してみては。
- 問** 若いファミリー世代の転入の多い吉岡町では、地域での多世代間の交流の場と機会の熟成が、「地域コ
- 問** 町道の損傷、特にひび割れが目立つてきたい。
- 答** 産業建設課長 まちとして、その必要性を認識。今後、調査・検討を進めたい。
- 問** DET（障害平等研修）とは、障害者差別解消法が昨年4月に施行されたのを契機に、自治体や大学などをを中心に広がっている研修。「障がいとは何か」をテーマに、モルとなる具体例を示しながら、グループワークを通じて、主体的な気づきや発見のなかで理解を深めることを目的としている。これをまちの職員の研修や、小中学校の取り組みに活用してみては。
- 問** DETの、まちでの活用を基礎的な研修を実施した上で検討
- 答** 総務政策課長 個別具体的なケースについて学ぶ点で、大変意義深い研修と認識するが、まずは全職員の基本理解が必要。基礎的な研修を実施した上で検討していきたい。
- 答** 町民生活課長 第5次総合計画により、町民主体の自治目標に、コミュニケーションを深める、明るく住みよい地域づくりをを目指している。そうした活動の拠点が自治会で、活動を支援し、まちの諸事業を実施していくことが重要と考える。
- 問** 公用車を企業や団体の広告媒体と強化整備について、まちの考えは。
- 答** 町長 今後検討すべき分野であり、公用車に限らず、広く情報収集をしていきたい。

ミニ解説

※シール材注入工法
舗装のひび割れにシール材を充填して補修する工法。ひび割れから舗装内部への雨水などの浸透を防ぎ、舗装の構造としての性能低下を予防する。



大林裕子 議員

男女共同参画へ町長の考えは

答

あらゆる場面で反映させたい

問 男女共同参画推進
に向けて町長の考

えは。

答

町長 職場 地域

家庭、あらゆる場
面で、役割を固定化す
ることのないよう、男
女共同参画の視点が反
映されるよう働きかけ
たい。

問 役場内で女性の能

力を^{※1}エンパワーメントできる環境づく
りを。

混合名簿使用の考えは

校長会などを通して検討

問 男女混合名簿の使
用も性別固定感の

解消の手段。県内小
学校の77・5%がすでに



今日はパパがお迎え（第三保育園）

使用しているが。

答 教育委員会事務局

長 今後校長会などを通じて検討したい。

問 町内の学校に女性

答 教育長 女性教員
が管理職選考に挑

戦するよう、働きかけ
たい。

答 町内生活課長 実

施したい。だれも
が興味を持てるよう周
知したい。

問 まち広報誌コーナー
で町民への啓発を。

答 町民生活課長 実
施したい。だれも
が興味を持てるよう周
知したい。

問 日曜保育への二
段と今後のまちの

答 町長 日曜保育の
希望調査では1件

だけ。必要な時は、対
応可能な保育園に協力

したい。

問 過去の災害の場所
や状況を記した防

災マップが必要では。

答 町民生活課長 新
マップ作成時に検

討。

答 町長 9月をめど

に、ブランド化に

向けた協議会の設立運

営を行う。販路の拡大、

法人化への経営を精査。

答 町長 あらゆる可
能性を探りたい。

問 乾燥芋の生産体制
の具体的な取り組

みは。

答 町民生活課長 新
マップ作成時に検

討。

答 町長 9月をめど

に、ブランド化に

向けた協議会の設立運

営を行う。販路の拡大、

法人化への経営を精査。

問 グリーンツーリズムを進めては。

答 町長 あらゆる可
能性を探りたい。

ミニ解説

※¹エンパワーメント
※²グリーンツーリズム

人々に夢や希望を与えて、勇気づけ、本来持っている力を湧き出させること。
農山漁村地域において自然、文化、人々との交流を楽しむ滞在型の余暇活動。



環境と体調に感謝し「病気・ケガに負けない体づくり」に
精進する吉岡！Q古希チーム（町民グラウンド）

群馬用水緊急改築
トンネル併設水路
工事の現況は。
答 町長 5月末での
工事費ベースで約
77%の進捗率、来年6
月完成予定。

問 上水道の群馬用水
と湧水の利活用割
合は。

答 産業建設課長 群
馬用水（県央第一
水道）からの供給が全
体の約66%、表流水・
伏流水・地下水・新幹

地域活性化セミナー

地域活性化セミナー

答 が。問 専用の野球場施設
整備の要望が多い
町長 多目的な施設整備が、豊かな生活環境整備に寄与。

専用野球場整備は難しい。 事業未定の八幡山 グラウンド拡張整備計画の再考（400 メートルラックと内側に人

答 案したい。 （工芝サッカー場）を提 案したい。 教育委員会事務局 長 研究懇談会で 基本構想がまとめられ、 多目的広場としての位

線樁名中山トンネル涌水で約34%。田植え時期が早めにしている、灌溉期の前倒し増量を。

答 業式のあり方（卒業生の服装）検討を。
教育長 P.T.A.運営
保護者懇談会などで検討
小学校における卒業式のあり方（卒業生の服装）検討を。
問

答 町長 役場内部で
相談し、よりよい
方向性を見いだしたい。
問 道の駅駐車場への
放置車両対処策は。
産業建設課長 每々

A black and white portrait of a middle-aged man with dark hair, wearing a dark suit jacket over a white shirt. He is looking slightly to his left with a neutral expression.

柴崎徳一郎 議員

専用野球場施設の整備を

答 専用施設としては難しい

工芝サツカ一場) を提
案したい。

線榛名中山トンネル涌水で約34%。

問 小学校における卒業式のあり方（卒業式）

答 町長 役場内部で
相談し、よりよい



五十嵐善一 議員

河床など河川管理の実態は

答 県への要望にもとづき対応



雑木などが生い茂る吉岡川（漆原地域内）

問 吉岡川の河床など
の実態認識と対応
は。

答 町民生活課長 現
状は確認しており、
継続して県へ要望。

問 町民生活課長 1
32人、50世帯。

答 災害時の外国人支
援マニュアルは。
町民生活課長 未
整備だが、消防科

学総合センター作成の
対応マニュアルを活用。

問 学校給食センター
調理室にエアコン
を。

答 教育長 オール電
化であれば可能だ
が、現状では困難。

問 児童生徒への教育
の推進状況は。

答 教育長 栄養教員
が学校に出席いた
るなど、残菜を減
らすよう努力。

答 教育委員会事務局
長 献立に工夫を
こらすよう努力。
も、特定の価値観を押
しつけることはない。

答 教育長 評価は内
申点に影響しない。

ミニ解説

※アナフィラキシー
アレルギー反応により、じんましんなどの皮膚症状、
腹痛や嘔吐などの消化器症状、ゼイゼイした呼吸や
呼吸困難などの呼吸器症状が、複数同時にかつ急激
に出現した状態。

答 教育委員会事務局
長 除去食や代替
食は未実施で、献立ア
レルギー対応表を活用
して注意喚起。食物ア
レルギー申告児童生徒
数は64人、弁当持参者
は28人、※アナフィラ
キシー申告はなし。

答 教育委員会事務局
長 児童生徒が給
食への関心を持つにつ
かげとなり、給食残量
が減少。

認知症ガイドブックの作成を検討

認知症ガイドブックの作成を検討

問 まち認知症ガイド
ブックの作成を。

答 健康福祉課長 認
知症安心マップの
作成を検討。

問 認知症への理解を
広める取り組みは。

答 町長 認知症サポ
ーター育成事業、
認知症初期集中支援チ
ームの配置、小学4年
生で理解を深める教育
の推進などを実施。

答 町長 推計値とし
て500人。

問 まちで認知症と診
断されている人数

問 認知症への理解を
広める取り組みは。

16



山畠祐男 議員

男女共同参画今後の展開は

答 男女共同参画推進協議会設立

問 男女共同参画事業をどのように事業展開するのか。

答 町長 男女が等しく社会の利益を享受し、社会に対しても、ともに責任を担う社会となるように実施。

問 第1回定例会にて男女共同参画計画調査業務委託料206万円計上された内容は。

答 町民生活課長 推進協議会を立ち上げ、町民3千人（男女半々）にて意識調査・課題を検討。平成30年度に基本計画の策定予定。

問 避難準備情報や避難勧告についてまちの全住民に対する情報伝達方法は。

答 町民生活課長 4月に北群渋川農協と協定を結び、野菜センター、ライスセンターを受け入れ先とし、

答 町民生活課長 防災行政無線、よしおかげっとメール、各携帯会社の緊急速報メール、国からの直接伝達するJアラートを利用して伝達。

問 道の駅よしおか温泉周辺は、防災拠点となるのでは。

答 町長 道の駅は食宿泊施設としても利用でき、防災拠点と考える。

問 救援物資の受け入れ、避難所までの配送方法は。

答 町民生活課長 4

問 火災時の消防隊員の後方支援はでき

答 町民生活課長 支援必要ありと消防

答 町民生活課長 支援必要ありと消防

本部が判断した場合、日赤奉仕団、女性防火

クラブに支援協力要請。

観光事業充実に観光協会の設立を

広域での動きを視野に慎重に検討

問 観光事業充実のために、観光協会設立を。
答 町長 設立については、いろいろな人の意見を聞き、広域での動きを視野に入れながら慎重に検討。

答 町長 DMOとは、観光地域づくりのなか取り役として、多くの関係者と協働しながら、戦略策定、実施する法人。観光まちづくりを推進し地域の魅力を売り出していく。

問 渋川市、吉岡町、榛東村の3市町村が、観光地の戦略策定や市場調査運営を担う日本版DMO「観光地域づくり推進法人」の



力強い放水（吉岡町消防団第2分団）



小池春雄 議員

スラグ問題しつかり協議を

答 要望書を提出

問 吉岡町ホームペー
ジのスラグの使用

箇所および調査状況の
公表に対し、大同特殊

鋼は「吉岡町及び群馬
県と協議の上、誠意を
持つて対応する」と自

社ホームページで述べ
ている。責任は大同特
殊鋼にあると認めてい
る。

しかし南下古墳公園

駐車場にあるスラグに
対して、アスファルト
舗装で問題の解決をは
かろうとしているが、
撤去を求めていくこと
が、一番正しい解決方
法である。吉岡町の希
望を言って、しつかり
処理してもらうべきだ
と思うが。

答 町長 まちとして
は、町民の不安解
消が重要であると認識。

早期の課題解決と将来
にわたる処分費の負担
について、要望書を提
出。

問 まちでは子宮頸が
んワクチンに対し、
積極的に補助金を出し
てきた。しかし、ワク
チンの弊害が疑われる

問題が起きている。先
進事例に倣り、まち独
自の救済・助成制度を
考へるべきだとと思うが。

答 町長 まち単独の
救済については、
現在検討中。

食物アレルギー、現状の対応策は
個別プランを作成し情報共有

問 食物アレルギーを
有する子どもたち

が増えている。まちの
学校での、保護者生徒
の要望の受け入れ、現
状の対応策と、今後の
課題は。

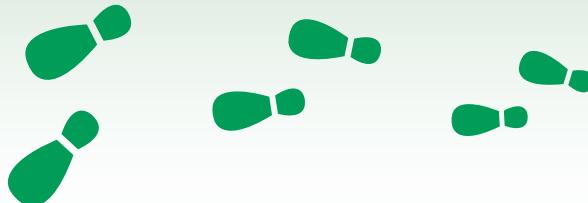
答 教育長 給食セン
ターの毎月発行の
献立表に加え、給食で
使用する食材の成分を
明記した「献立アレル
ギー対応表」を保護者
に配布。学校給食セン
ターのホームページで
も公開。教室でも掲示
し担任が該当者に注意

アレルギーの確認に
ついては、毎年2学期
末に調査。対応が必要
な児童生徒は、保護者
の面談、医師の指導を
経て個別プランを作成。
給食センターへはリスト
提出。また、食物ア
レルギー対策委員会を
年度初めに開催し、職
員全員で情報共有。絶
対事故が起こらないよ
うに対策を取っている。



給食おいしいね（明治小）

一般質問の行方



その後どうなつた議会の声

防災関連について
(平成28年12月議会)

質問事項

消防団員が水槽付き消防車を運転できるよう免許取得の奨励・補助を。

町長答弁

火災現場に迅速に出席できるよう、必要な運転免許取得支援を検討中。

処理事項

平成29年度から、必要な運転免許区分までの取得費を全額補助。

男女共同参画への対応は
(平成28年9月議会)

質問事項

男女共同参画計画の策定はいつまでにおこなうのか。

町長答弁

県や関係機関と連携しながら、早期策定に向け進めたいと考えている。

処理事項

平成29年度から、男女共同参画推進協議会を立ち上げ、アンケートなどをおこない、計画策定に向けた基礎資料作りをおこなう。



制度の活用が待たれる水槽付き消防車



平成29年度 6/23㊱-29㊲
男女共同参画週間

男女共同参画推進本部 <http://www.gender.go.jp/> 男女共同参画Facebook <https://www.facebook.com/genderministry>

みんなで考えよう
「男女共同参画」
(啓発ポスター
内閣府)

議会を傍聴して



齐木 悅子さん
(上野田)

議会を身近に

身近な友人が議員になり、議会とはどんなものだろうと、興味半

分で傍聴にいきました。吉岡町の身近な問題を国や県との数値で比較表示し、行政にあまり興味がなかつた私も、数値で違いを示されることにより、現状を理解し議会に吸い込まれて、真剣に傍聴していました。

質問する議員さんもいろいろ調べ、問題を提議し、質問を受ける行政側も丁寧に応答しているので、行政側の進行状況、計画なども良くなわり、議会が身近に感じられました。

質問する側、答える側、皆さまの活発な議



期待に応えられるよう
がんばります!

論が飛び交う議会を期待しております。



98

まちの散歩道

皐月

飯島かほるさん (陣場)

ところ、船尾盆栽愛好会に入会を勧められ、お世話になることにしました。

私の夫は長い間皐月を育ててきましたが、13年前他界しました。

残された鉢植えをどうしようかと思っていた

初めのうちは何もわからぬまま盆栽展に2鉢出品したところ、木を正面に向けると鉢が横を向き、鉢を正面に置けば木が横向きに

鉢植えはただ水をくれるだけではないことも、花が終われば剪定、植え替え、消毒、肥料やりなど、いろいろ教えていただきました。

お蔭様で今年もきれ

なつてしまふと言われ、盆栽には正面があることを知りませんでした。

盆栽には正面があることを知りませんでした。

盆栽には正面があることを知りませんでした。



樋口 久子さん
(溝祭)

町内施設で体力作り

私ちひとこと

すか。

吉岡に越して40年近くになります。今までずっとパートで働き、この時期になると体調も悪く町内のことには無関心でいました。でもこの間、知人とパークゴルフに行つてきました。とつても広々としていて爽やかな空気の中、太陽の下で思いっきりはしゃぐことができました。料金も安く何の準備もいらずすぐプレーができるのに驚きました。体を動かし歩き回ついたら、体調の悪いことなどすっかり忘れていました。町内にこんな楽しい所があつたんですね。皆様も広々とした緑地運動公園で体力作りはいかがで

キラリよしおか古語り⑨



④自害沢3号（吉岡町）



⑤自害沢4号（吉岡町）



榛名山麓は、群馬県でも雨の多い地域であり地質が火山灰地であるため「悪沢」・「自害沢」といった沢名が残されているように、古くから集中豪雨のたびに山崩れをおこし、土砂が流される地域でした。

時は明治維新後、富国強兵と殖産興業のもと、河川・港湾事業に多くのオランダ人技師が招かれ、明治 14 年から 18 年、内務省（現在の国土交通省など）の直轄工事として、榛名山麓に堰堤が 120 基築造され、現在 28 基が確認されています。これらの堰堤は、オランダ人技師のひとり、ヨハニス・デ・レイケの指導によるものといわれています。

デ・レイケ堰堤

コンクリートも使わずに、直径1mにもおよぶ大きな石を積み上げた堰堤は130年あまりの歳月に耐え、今なお榛名山麓の治山・治水に貢献しています。まさに群馬の土木遺産とも言えます。このデ・レイケ堰堤は、自害沢に8基、滝ノ沢に1基あり、吉岡町に合計9基あります。

先日九州北部が記録的な豪雨で、大きな被害を受けました。このような集中豪雨がいつ身近に起こるかわかりません。デ・レイケさんに感謝しながら、防災意識を高めたいものです。

情報・写真提供

国土交通省利根川水系砂防事務所

鉢植えの朝顔が、赤・青と
色鮮やかに咲き競い、風鈴の
音色が、猛暑を和らげてく
れる、そんな季節になりま
した。

4月から5月にかけて、
富岡・安中市で開催された
「花と緑のぐんまづくり」が
来年は、吉岡町で開催との
ことで、「人と自然輝く丘の
手タウン」が、花の香に包ま
れることと思い、待ち遠しい
です。

また臨時会にて、委員の
選任があり、広報委員は新
メンバーになりました。7月
4日には広報研修に参加
し、本号から反映すべく編
集しています。

編集委員

編集後記